



広報

のせ川

2017

8

平成29年

No.472



平維盛の大祭

ホームページ <http://www.vill.nosegawa.nara.jp/>
メール info@vill.nosegawa.nara.jp

平成29年度野迫川村老人クラブ連合会県外研修旅行

野迫川村老人クラブ連合会県外研修旅行が、6月24日（土）～25日（日）の1泊2日で行われました。

今回は、44名の参加で和歌山県勝浦方面への研修旅行となりました。

1日目はあいにくの雨模様でしたが、幸いに串本町の橋杭岩^{はしぐいいわ}では雨が止み、研修旅行参加者の皆さんと記念撮影を行うことができ、帰村しました。



野迫川村婦人会防災講習

6月28日（水）に上垣内生活改善センターで、奈良県広域消防組合野迫川村運営統括室に講師を依頼し、『防災』をテーマとして消火活動の初動操作や地震発生時の対応手順についての講習を実施しました。

まず、家庭で火災が発生した場合を想定し、火災の被害を最小限にするための消火手順や消火器の使用方法について説明を受けた後、消火器を使用した実習も行いました。また、現在の奈良県広域消防組合の組織や活動内容について、スライドを使用しながら分かりやすい丁寧な説明を受け、参加した会員は真剣な面持ちで聞いていました。



第14回山岳グランfond in 吉野開催

7月2日（日）に奈良県サイクリング協会主催のサイクリングイベント「第14回山岳グランfond in 吉野」が開催され、今回は昨年よりも多い670名の方が参加されました。

吉野の山々を駆け抜ける最長220kmの難関コースのエイドステーション（休憩所）となった野迫川村公民館では、したたる汗を流しながら到着した参加者に野迫川村のボランティアの方々から手作り食品の提供がありました。

体力を回復された参加者は自転車でさっそうと目的地にむけて駆け抜けて行きました。



差別をなくす村民集会

人権問題に対する正しい理解と認識を深めていただくため、7月11日（火）に野迫川村山村振興センターにおいて、「差別をなくす村民集会」を開催しました。

当日は、多くの参加があり、角谷村長からは「我々が正しく人権を理解し、子や孫へ受け継ぎたい。」と挨拶があり、続く別所議長の祝辞では「お互いを認め合い、差別のない社会を実現しましょう」と述べられました。

その後、荒井知事からのメッセージを野迫川村人権教育推進協議会長 西田邦夫氏が代読されました。

開会行事終了後、講師の田仲敦三氏による講演「じいじのつれづれトーク＝日頃の生活の中の人権＝」が行われました。御所市人権教育推進協議会会長でもある田仲氏の軽快な語り口で、和やかな講演会となりました。



「第32回国民文化祭・第17回全国障害者芸術文化祭～秘境に鼓舞する文化の風～」

和太鼓練習

10月7日（土）に開催される「第32回国民文化祭・第17回全国障害者芸術文化祭～秘境に鼓舞する文化の風～」に向けての和太鼓の練習（第3回目）が7月23日（日）に野迫川村山村振興センターで実施されました。

今回は、大太鼓、中太鼓、締め太鼓とそれぞれのパートが決まり、参加者たちは曲のリズムを声に出しながら、各自決まったパートの練習に励みました。



「のせ川フォトコンテスト」 審査終了

7月25日（火）、野迫川村地場産業振興センターにおいて、「のせ川フォトコンテスト」の応募作品の審査がありました。このフォトコンテストは、「第32回国民文化祭・第17回全国障害者芸術文化祭～秘境に鼓舞する文化の風～」の一貫として実施するもので、全国から74名、273点の応募がありました。



審査委員長である日本写真家協会 梅本隆氏、審査委員である日本広告写真家協会 引網美宏氏及び角谷村長による厳正な審査により、入賞作品30点が選ばれました。入賞作品は、10月7日（土）から野迫川村公民館で開催されます「第32回国民文化祭・第17回全国障害者芸術文化祭～秘境に鼓舞する文化の風～」において発表及び表彰式を行います。

また、入賞作品の展示は下記のとおりとなりますので、近くへお越しの際はぜひお立ち寄りください。

記

- 【展示会場】
- 1 野迫川村公民館 野迫川村中157
10月7日（土）午前9時～午後3時
 - 2 ならまち格子の家 奈良市元興寺町44
10月31日（火）～11月5日（日） 午前9時～午後5時
 - 3 古民家ギャラリーら・しい 葛城市當麻1236
11月10日（金）～11月17日（金） 午前10時～午後5時

「吉本新喜劇 in 野迫川村」の開催について

7月27日（木）に、今秋開催される「第32回国民文化祭・第17回全国障害者芸術文化祭～秘境に鼓舞する文化の風～」の「吉本新喜劇 in 野迫川村」について、今回の新喜劇の座長となる石田靖さんと、角谷村長による合同記者会見を行いました。

記者会見では、角谷村長からこのイベントに対する熱い思いが語られ、石田座長からも今回の新喜劇の出演者募集の呼びかけをしていただきました。

これに伴い、8月6日（日）、野迫川村公民館で「新喜劇 in 野迫川村」一般出演者選考オーディションがあり、吉本新喜劇の脚本家等により審査が行われました。

応募者18名は1名ずつ舞台に上がって自己紹介や自らの特技を存分に披露し、審査の結果、応募者全員が出演決定となりました。



人権問題学習会のお知らせ

本年は、下記の日程で開催します。最寄りの会場で、ぜひご参加ください。

記

日時及び場所 9月11日（月）午後7時～ 山村振興センター
9月12日（火）午後7時～ ホテルのせ川
9月13日（水）午後7時～ 野迫川村公民館

内 容 映画上映「はなちゃんのみそ汁」

テーマ 「あなたは、子どもに何をのこせますか？」

がんでこの世を去った母から「食べることは、生きること。」の大切さを5歳の娘と夫、愛する人へ伝えた、いのちのメッセージです。



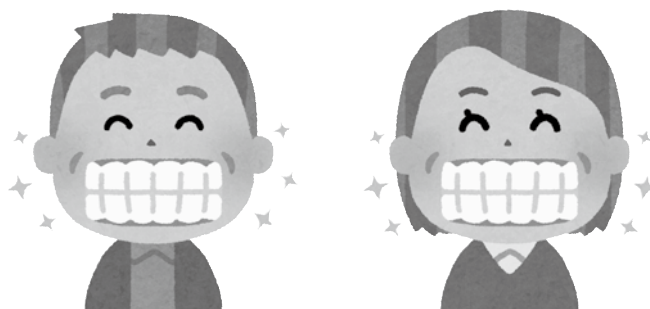
「お口の健康診査」を受診しませんか

奈良県後期高齢者医療保険の被保険者の方で、平成29年4月1日現在で、満75歳、80歳、85歳の節目を迎える方を対象に、歯医者（歯科医師会）による「お口の健診（歯や歯ぐきの衛生状況）」を11月30日（木）まで県内歯科医院で実施しています。

この健診を野迫川村国民健康保険診療所でも毎週木曜日の午前中に実施しています。歯がない人や他のかかりつけ歯科医院を受診している人も受診できますので、この機会に受診してみませんか。なお、受診を希望される方は事前の予約が必要です。当診療所にご予約ください。

お問い合わせ及び予約先：野迫川村国民健康保険診療所

電話0747-37-2202



平成29年度自衛官募集のお知らせ

1 自官候補生（任期制）

- 対 象 18歳以上27歳未満の男女
- 受付期間 男子・女子 年間を通し随時
- 試験日 8月26日（土）（男子・女子） 8月27日（日）（男子・女子）
9月17日（土）（男子） 9月23日（土）（男子）
9月24日（日）（女子）
- 試験会場 航空自衛隊奈良基地（奈良県奈良市法華寺町）
- 試験内容 筆記試験、口述試験、適性検査、身体検査

2 一般曹候補生（陸上・海上・航空自衛隊）

- 対 象 18歳以上27歳未満の男女
- 受付期間 7月1日（土）～9月8日（金）
- 試験日 1次試験 9月16日（土）
2次試験 10月7日（土）
- 試験会場 航空自衛隊奈良基地（奈良県奈良市法華寺町）
- 試験内容 筆記試験、適性検査（1次試験）
※2次試験で口述試験及び身体検査があります。
- 2次試験の詳細は、1次試験合格発表後にお知らせします。



3 航空学生（海上・航空自衛隊）

- 対 象 海上 18歳以上23歳未満の男女
航空 18歳以上21歳未満の男女
- 受付期間 7月1日（土）～9月8日（金）
- 試験日 1次試験 9月18日（月（祝日））
2次試験 10月中旬予定
3次試験 11月中旬～12月中旬予定
- 試験会場 航空自衛隊奈良基地（奈良県奈良市法華寺町）
- 試験内容 筆記試験、適性検査
※2次試験からは航空身体検査、口述試験等があります。
- 2次試験以降の詳細は、1次試験合格発表後にお知らせします。

詳しくは、左記事務所までお問い合わせ下さい。

自衛隊奈良地方協力本部 五條地域事務所

〒637-0004 奈良県五條市今井5丁目1-12 サントウン2階

お電話 0747（22）3789

平成30年4月から国民健康保険制度が変わります

国民皆保険を将来にわたって守り続けるため、平成30年4月から、これまでの市町村に加え、

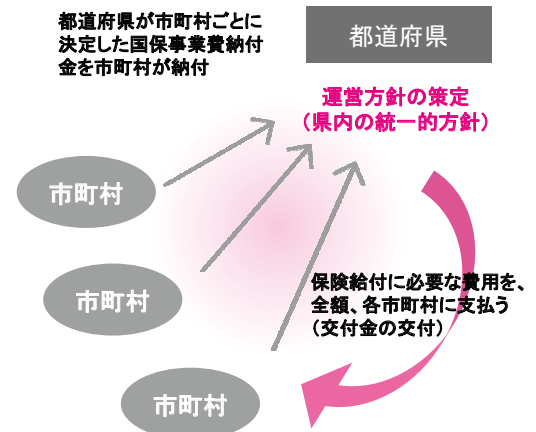
都道府県も国民健康保険制度を担うことになりました

見直しの柱

- ▶ 国の責任として約3,400億円の追加的な財政支援（公費拡充）を行います。
- ▶ 都道府県と市町村がともに国民健康保険の保険者となり、それぞれの役割を担います。

見直しによる主な変更点

- ▶ 平成30年度から、都道府県も国民健康保険の保険者となります。（資格や保険料（税）の賦課・徴収等の身近な窓口は、引き続きお住まいの市町村です。）
- ▶ 平成30年度以降の一斉更新から、新しい被保険者証等には、居住地の都道府県名が表記されるようになります。



都道府県と市町村の役割分担

都道府県の主な役割	市町村の主な役割
・ 財政運営の責任主体	・ 国保事業費納付金を都道府県に納付
・ 国保運営方針に基づき、事務の効率化、標準化、広域化を推進	・ 資格を管理（被保険者証等の発行）
・ 市町村ごとの標準保険料（税）率を算定・公表	・ 標準保険料率等を参考に保険料（税）率を決定 ・ 保険料（税）の賦課・徴収
・ 保険給付費等交付金の市町村への支払い	・ 保険給付の決定、支給

財政の仕組みは変わりますが、国保の手続きや保険料（税）の納付方法は変わりません。

- ・ 各種申請や届出は、これまでどおり役場が窓口となります。
- ・ 保険料（税）は、これまでどおり役場へ納めていただきます。
- ・ 医療機関での負担割合は変わりません。
- ・ 病院や診療所等で受診されるときに保険証等の使い方にも特に変更はありません。

※ 制度見直しの詳細については、現在国でも検討が続けられており、奈良県では国の検討内容を踏まえつつ、県・市町村で検討・協議を進めています。

●この制度変更は、国民健康保険に関するもので、後期高齢者医療制度についての変更はありません。

お問い合わせ先 野迫川村役場 住民課 0747-37-2101

奈良県健康福祉部保険指導課 新国保制度準備係 0742-27-8547

年金請求書の手続漏れがありませんか？

老齢基礎年金を受け取るのに必要な期間（受給資格期間）が「25年」から「10年」に短縮されることになりました。日本年金機構では、これまでに対象となる方に黄色の封筒（A4サイズ）をお届けしています。制度の開始は、平成29年8月1日（最も早い年金のお支払いは平成29年10月）です。まだ、請求手続をされていない方は、今すぐねんきんダイヤルにお電話を予約の上、年金事務所にて手続きを行ってください。

「ねんきんダイヤル 0570-05-1165」

お問い合わせ先 大和高田年金事務所 ☎0745-22-3531

役 場 住 民 課 ☎0747-37-2101

黄色の封筒

が届いた方は
年金
を受け取れます。



**今すぐ
予約の
お電話を！**



「ねんきんダイヤル」
0570-05-1165
(いい老後)

050で始まる電話でおかけになる場合はTel.03-6700-1165
月曜日（月曜日が休日の場合は、休日明けの初日）／8:30～19:00
火～金曜日／8:30～17:15 第2土曜日／9:30～16:00
◎土曜・日曜・祝日（第2土曜を除く）はご利用いただけません。

●奈良県中南和県税事務所からのお知らせ●

個人事業税の第1期分の納期限は、8月31日（木）

第2期分の納期限は、11月30日（木）です。

個人事業税の納付書は、第1期分・第2期分をまとめて同封しております。

お間違いのないようご注意ください。

第2期分の納付書は、納期限まで保管していただき、11月30日までに納付して下さい。

※年税額が1万円以下の場合は、第1期分の納期限までに全額を納付いただくことになっております。

※第1期分・第2期分をまとめて第1期分の納期限までに納付することもできます。

※コンビニエンスストアやペイジー（パソコン・携帯・ATMからの納付）での納付もできます。

口座振替制度もご活用下さい。お申し込みは金融機関で。

※詳しくは、奈良県中南和県税事務所（☎0744-48-3004）までお問い合わせ下さい。

てんいち先生



村県民税の納期限は

8月31日(木)です

平成29年度村県民税第2期の納期限は8月31日(木)です。

この日までに役場窓口や、各金融機関で納付をお願いします。

また、口座振替の引落しもそれぞれこの日に行います。口座残高に不足がないよう、事前にご確認ください。

のせ川歌壇

乳白の霧につつまれ山里は
雲海の下に村を沈めおり

中西 章

緑こき杉の木立に巻きつきて
藤の花垂れ山いろどりし

西前 睦代

梅雨になり若葉となれば思い出す
螢飛び交うきれいな夜を

福田 雪美

慈雨降りて田畑も山も潤いぬ
日びの水運び吾れにはきつき

吉野 武文

一泊の旅は潮騒の勝浦へ
老人集いて出で湯に浸る

小倉 徳太郎

山際の
螢と星の輝きを誉め称えいる
町からの人らは

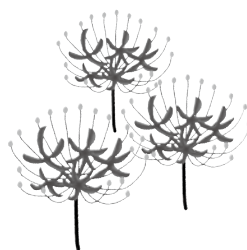
中田 敬子

海の日が出来て三連休、娘と孫が
芋掘りくれて若さに感謝す

西本 良子

中空に黄を極め咲く向日葵へ
仰向きており花をみつめて

北沢 孤山



【お詫びと訂正】

前号【7月号】で北沢孤山師の四句の「紫陽花」が抜けていましたので、訂正してお詫び致します。また、中田敬子氏の「ときめき」が「ときめく」となっておりました。訂正してお詫びいたします。

薄紅の花をかかげて葉の茂る
紫陽花一株夏を告げ初む

北沢 孤山

もくもくと草引きおれば弱々し
サルビアの芽にときめきもらいぬ

中田 敬子

「第12回 平維盛の大祭」開催

7月29日（土）平維盛歴史の里において、「平維盛の大祭」を開催し、野迫川村内外より多くの方が来場しました。

今年は、夕立にみまわれ一時プログラムが中断される場面もありましたが、その後は、雨がやみプログラムが進行できました。

プログラムは、御霊祭に始まり、もち無料配布・もちせり、燈花会、夜叉太鼓、コンサートの順に進められ、コンサートでは毎年お馴染みである“河島 翔馬バンド”や“ワライナギ”が会場を盛り上げてくれました。

コンサート終了後には、祭りのフィナーレを飾る約3,000発もの花火が夜空に打ち上がり、最後は、恋ダンスでブームになった星野源のヒット曲である『恋』の音楽に合わせて花火を打ち上げ、来場者からは大きな拍手と歓声が上がりました。

開催にあたり多くの皆様から協賛金と当日寄付金を頂戴し、盛大に開催できたことを感謝いたします。



「平維盛の大祭」での九州北部豪雨災害義援金

7月29日（土）に開催された「平維盛の大祭」の中で行われた「もちせり」で、16名の方にせり落として頂いた金額は32,700円でした。このお金は、九州北部豪雨災害で被災された方への義援金として、日本赤十字社に寄付させていただきます。

一日も早く、安定した生活が戻ることを、被災地の復旧・復興を心よりご祈念いたします。